

学校運営協議会だより

統合第4号

2019年5月16日

城山小・城山中 学校運営協議会

小中連携を目指して

発行責任者

城山小学校運営協議会長 進藤 丕
城山中学校運営協議会長 浜口 貴子

この度、私たちは城山小学校運営協議会会長ならびに城山中学校運営協議会会長に任命され、微力ではありますが委員の皆さんと一緒に与えられた任務を真摯に遂行したいと思えます。城山小学校は地域運営学校の3年目となり「地域とともに未来を拓く コミュニティスクール」という学校運営スローガンに基づいて活動しています。

城山中学校は平成20年度から地域運営学校となっておりますが、両校は小中連携校として9年間の教育を見据えて課題や情報を共有しながら効果的な教育環境を構築していく所存です。学校運営協議会の基本姿勢は、「学校支援」を第一とし、児童・生徒の健やかな成長に資する施策を立案・遂行し、かつ先生方を支援し保護者の皆様の期待に応えられるよう活動していきます。城山小学校の委員は再任命され一部入れ替わりしました。

※印：新任委員

2019年度 学校運営協議会の委員をご紹介します。(任期：小学校委員2年、中学校委員残1年)



委員氏名	委員分掌	委員役職	備考
進藤 丕	小中兼務	(小)会長	NPO 法人八王子生涯学習コーディネーター会前理事長
浜口 貴子	小中兼務	(中)会長	(元)城山小・中PTA会長 主任児童委員
守屋 香里	小中兼務	(小中)副会長	(前)城山小・城山中学校PTA会長
田島 千波	小中兼務	広報・書記	城山小学校PTA会長
金子 陽介	小中兼務	広報・書記	(社会福祉法人) 武蔵野児童学園施設長
岩澤 六夫	小学校	広聴・環境	(社会福祉法人) 踏の会 理事長
宮崎 豊彦	小学校	広報・書記	城山保育園 園長
小峰 貴美子	小学校	広聴・環境	民生児童委員
※梶原 宏樹	小学校	広報・書記	(前)二丁目消防団長 八幡神社権禰宜
角田 悟	小学校	学校経営	城山小学校 校長
橋場 満	中学校	広聴・書記	(元)城山中学校PTA会長
※清水 真人	中学校	広聴・書記	地域子ども家庭支援センター主査
斉藤 次郎	中学校	広報・書記	民生児童委員
宗像 武彦	中学校	生活指導支援	(前)城山小学校 校長
※石田 匡志	中学校	学校経営	城山中学校 校長

事務局

柴野 誠一	中学校	会議連絡・司会	城山中学校 副校長
堀合 葉子	小学校	会議連絡・司会	城山小学校 副校長
塩野 紀義	小学校	事務局補佐	城山小学校 学校コーディネーター

<委員の抱負>

守屋 香里 城山小・城山中 学校運営協議会副会長

個人で出来る事は限られていますがPTA だけではなく地域の皆さんと繋がる事で、たくさんの知恵と手が集まります。子ども達のより良い環境の為、小中一貫、微力ながら取り組んでいます。たくさんの声を聞かせて下さい。出来る事を少しずつ形にして行きたいと思っています。今年度も宜しくお願い致します。



田島 千波 城山小・城山中 学校運営協議会委員

今年もまた皆さんと子どもたちを見守る事ができ、嬉しく思います。子どもたちは、それぞれの個性があります。一人一人しっかりみて、話しを聞く事によってわかり合える事がたくさんあります。地域の皆さまとPTA で城山の子どもたちを育てていけたらと思います。今年度もよろしくお願ひします。



金子 陽介 城山小・城山中 学校運営協議会委員

武蔵野児童学園の子どもたちの多くが城山小学校と城山中学校でお世話になっております。子どもたちがこの地域でかけがえのない学校生活を過ごし、友達をつくり、貴重な経験をし、社会へと羽ばたいていけるよう、微力ですがお手伝いできればうれしいです。施設としても何ができるのか、委員の皆様からアドバイスをいただきながら考えていきたいと思っています。



岩澤 六夫 城山小 学校運営協議会委員

町会・学校・地域住民の皆様参加で運営されている城山小地区子ども食堂「しろくまごはん」は毎月着実に回を重ねています。子ども食堂がいつでも気軽に立寄れるような居場所に発展していくことを願って私も地域の一員としての役割を担っていきたいと思います。また環境担当として小・中学校の花壇の草取り等続けて行きたいと思っています。



宮崎 豊彦 城山小 学校運営協議会委員

学校運営協議会の委員となり3年目を迎えました。城山保育園の多くの子ども達が城山小学校へ進学しております。城山小学校の子ども達、保護者の皆様、そして教職員の皆様の為に少しでもお手伝いできればと思います。子ども達の幸せと成長を願って、微力ですが委員を努めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



小峰 貴美子 城山小 学校運営協議会委員

子供達が豊かに育つことのできるまちづくりを進めるために、地域の民生委員・児童委員として学校の運営に参画し、学校組織全体の力をすこしでも向上させるお手伝いできればと思っています。すべての親子が地域の誰かとつながって、困ったときには頼れる人がいるという安心感をもてるようにしていくために、努力していきたいと思っています。



梶原 宏樹 城山小 学校運営協議会委員

今年度より、新委員になりました梶原です。令和元年という、節目の時に母校である城山小 学校運営協議会委員に任命されたことを嬉しく思います。地域の皆様と協力し、子どもたちの成長を見守るのを楽しみにしています。どうか、よろしくお願ひいたします。



角田 悟 城山小 学校運営協議会委員（校長）

新元号「令和元年」が始まりました。城山小学校も地域運営学校3年目、新たに梶原委員をお迎えし、地域運営学校2クール目に突入です。城山中学校との9年間の義務教育を見通した取組を、前年度以上に教職員全員で進めてまいります。ご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



橋場 満 **城山中 学校運営協議会委員**

今年度も引き続き、城山中学校の運営協議会委員を務めさせていただきます。元々は、重度・最重度の知的障がい者との仕事をしていましたが、児童虐待が社会で問題になり始めたころ、児童福祉の仕事に異動し、現在に至っています。私が城山中学校でPTA役員をしていたころ、魚住氏と知り合い、「地域の子は地域の力で守る」ことの大切さを身をもって教えていただきました。少しでもお手伝いできればと思います。



清水 真人 **城山中 学校運営協議会委員**

今年度から学校運営協議会の委員をさせていただきます、子ども家庭支援センター元八王子に4月に着任した清水真人と申します。日頃から、学校関係や関係機関の皆さま、地域の皆さまに大変お世話になっております。学校運営については知識も経験ありませんが、少しでもお役に立てればと思います。



斉藤 次郎 **城山中 学校運営協議会委員**

今年度から城山中学校学校運営協議会委員となりました、川町在住の斉藤です。学校がめざす「地域との関わりを大切にする」ことを一つの活動テーマとして、地域との交流や情報共有を少しでも実現できるよう活動を通じて今の若い人達の考え方や行動を学びたいと思います。



宗像 武彦 **城山中 学校運営協議会委員**

城山小・中学校の学校運営協議会の取組は、市内でも本小・中学校しかありません。小と中の9年間を地域が支援し見ていく。子供たちを小学校から中学校を見据えて育てていこうということです。私自身、城山の子供たちが大好きです。委員としてできる限りのことをさせていただきます。よろしくお願いいたします。



石田 匡志 **城山中 学校運営協議会委員（城山中学校校長）**

平成31年4月から城山中学校校長に着任いたしました石田匡志（まさし）と申します。協力的なPTAと親身になってご支援くださる学運協の皆様の下、城山小学校と連携して豊かな自然環境の中で伸び伸びと育った子供たちのよりよい成長のために教育活動に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



<トピックス>

学校運営協議会では児童・生徒の地域学習に資するため「元八王子地区史跡・旧跡マップ」を作成し全家庭と地域の町会・自治会に配布しました。（平成31年1月）



城山小学校と城山中学校との9年間をつなぐ

「地域運営学校」が3年目に入りました！

平成29年度から、城山小学校が地域運営学校となり、城山中学校との9年間を結ぶ一小一中型の「地域運営学校」が始まりました。

小中各学校運営協議会には、小中共通の委員さんが5名おり、年3回の合同協議会を開催しています。これにより、小中共通の課題意識の共有、決定した取組への素早い対応など、多くのメリットが生まれ、9年間の義務教育を見通した地域運営学校になりつつあります。城山小中が、それぞれの目指す児童像をもちながら、一貫した教育を行うことで、八王子に誇れる「城山っ子」を育ててまいります。

◎中学校の3年間の育ちは、小学校が土台です。

中学校では、「自主・自立(自律)」を大切にしています。中学生は卒業後、自分の希望する様々な「社会」へ入っていくことになります。そのためには、一人一人「自主・自立(自律)」が出来ていることが大事です。「自主・自立(自律)」は、自学自習や部活動、委員会活動、生徒会、学校行事など様々な場面で培われます。その力が備われば、自分の望む進路の方向へ、自信を持って進むことができます。



小学校では、土台をしっかりとつくります。今年度のキーワードは『進』と『和』です。まずは教職員が、子供一人ひとりの話にじっくりと耳を傾け、しっかりと信頼関係を築く中で、自尊感情を育み、自信を持たせます。高学年を中心とした学校づくりを進め、低・中学年児童の子供たちに「あこがれの高学年」意識を持たせる中で、児童が児童を育てる雰囲気醸成します。進んで挑戦する意欲、面倒見のいい城山小児童を目指しています。それが、城山中学校の「自主・自立(自律)」につながると考えています。



また、『自尊感情』の育みは、地域とつながった安全ボランティアの方々とのふれあいや様々な地域の行事、PTAの取組もとても重要です。「あいさつ」がきちんとでき、素直な子供たちの育みは、地域と保護者のつながりの素晴らしさからくるものです。

小学校での土台をもとに中学校では、3年間「自主・自立(自律)」を目指した活動を進めます。放課後補習教室「城山塾」で学力の保障。部活動の活性化。生徒が主役の学校行事。それらとともに個に応じた指導として浅川中学校のくりやま教室(通級指導学級)の先生が来校して指導に当たっています。

中学時代の子供たちは、思春期真っ只中です。どの子も悩みます。心は様々に変化していきます。しかし、地域の方々のかかわりがあれば、まっすぐに育まれていくはずで。

小学校と中学校の9年間をつなぐ。地域の方々に小中9年間の様子を見て学校支援をしていただく。地域の宝である子供たちの健やかな成長に、ぜひ皆様のお力をお貸しください。



今後も「城山小・城山中地域運営学校」へご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

城山小学校長 角田 悟

城山中学校長 石田 匡志